

福島第二原子力発電所4号機の原子炉格納容器圧力抑制室における
異物の発見・回収について

平成26年2月7日
東京電力株式会社
福島第二原子力発電所

福島第二原子力発電所4号機については、平成26年1月20日より、原子炉格納容器圧力抑制室の点検（水中作業）を行っておりますが、2月6日午後2時40分頃、同点検に従事している協力企業作業員から異物らしきものを発見したとの連絡がありました。その後、異物らしきものを回収したところ、同日午後3時8分、ナット1個（外径約1cm）であることを当社として確認しました。

今後、当該の異物が混入した原因を調査します。

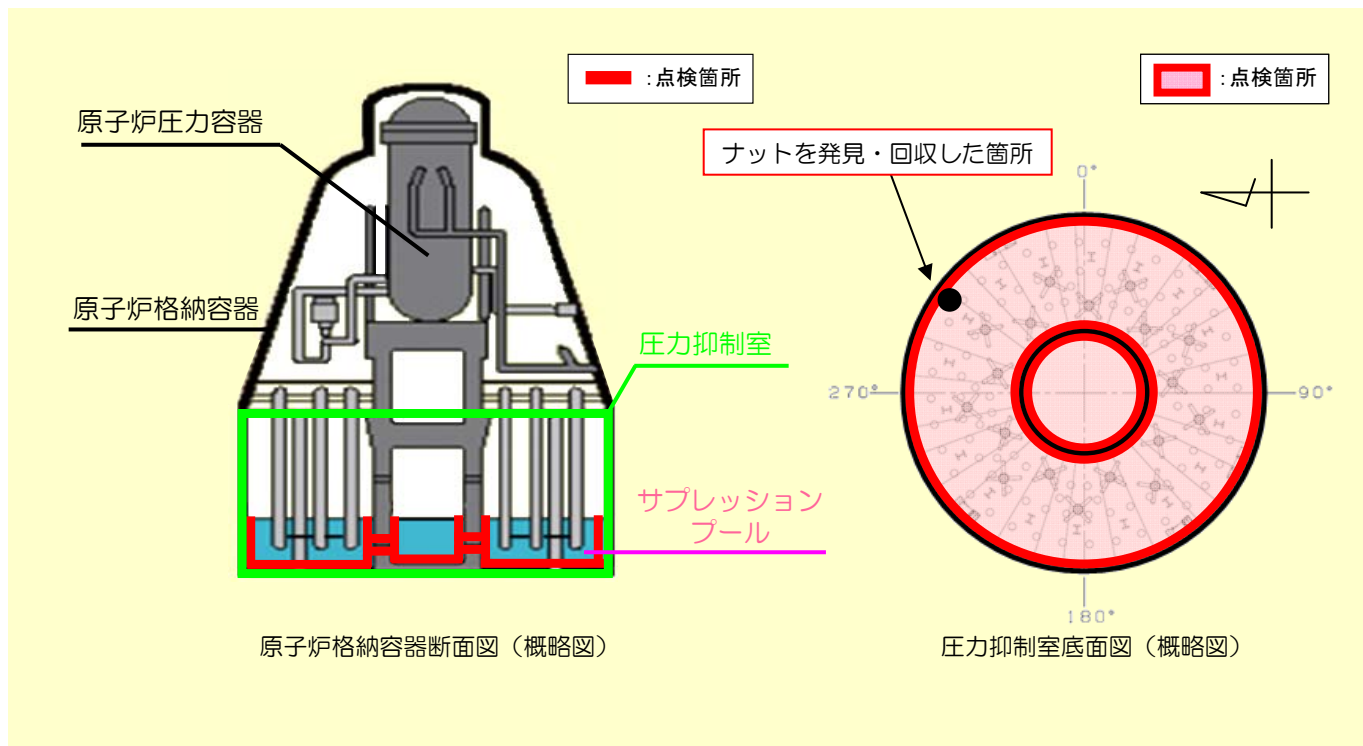
なお、当該の異物による圧力抑制室の機能や設備への影響はありません。また、本事象による外部への放射能の影響もありません。

本点検については、引き続き行うこととしておりますが、今後、異物が発見された際には、点検終了後、取りまとめてお知らせすることとします。

以上

福島第二原子力発電所 4号機 原子炉格納容器圧力抑制室での 異物（ナット）の発見・回収状況

○点検箇所およびナットの発見・回収箇所



○回収したナット



303° 付近の壁から約10cmはなれた床面から発見